

Cisco LAN スイッチ

Catalyst 6500 スイッチファブリック モジュール

クラス最高の広帯域スイッチ バックボーン



Catalyst®6500 シリーズ スイッチのスイッチファブリック モジュールは、スーパーバイザエンジン2との併用により、Catalyst 6500 シリーズ スイッチの利用可能なシステム帯域幅を既存の 32 Gbps から 256 Gbps へと増加させることができます。これにより Catalyst 6500 シリーズはクラス最高の帯域幅、最先端のネットワークで必要とされるパフォーマンス、先進的なサービスを提供することが可能になります。

主な特長

シスコでは、スイッチファブリック モジュール(WS-C6500-SFM)と新製品のスイッチファブリック モジュール(WS-X6500-SFM2)を提供。これらの製品で採用される新しいアーキテクチャでは、CEF(Forwarding Cisco Express)を使った 30 Mpps の集中型フォワーディング(スーパーバイザエンジン2の場合)が可能になります。スイッチファブリック モジュールによって、Catalyst 6500 シリーズは、ブロードバンド対応とハイパフォーマンス、QoS(Quality of Service)やアクセス コントロール リスト(ACL)によるセキュリティなど、先進的なサービスが可能となり、サービス プロバイダと企業にとって最高のプラットフォームとなります。

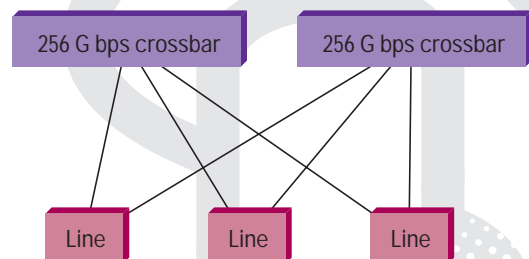
製品の機能と利点

高スループット

Catalyst 6500 シリーズは先進的なネットワーク サービスのサポートに加えて、LAN(Local Area Network)、MAN(Metropolitan Area Network)、WAN(Wide Area Network) インタフェースを多様な構成でサポートし、幅広いニーズに応えます。ますますブロードバンド化するネットワーク アプリケーションに対応して、Catalyst 6500 シリーズはパフォーマンスを低下させずに拡張サービスを可能にし、最大限のスケーラビリティを提供します。スイッチファブリック モジュールはクロスバー アーキテクチャをベースとしており、各ラインカードへの高速point-to-point接続で合計 256 Gbps の容量を提供します。これによって、スロット間のすべての point-to-point 接続でパケットを同時に転送するメカニズムが提供されます。多くのポートでデータの送受信を同時に行うことが可能になるため、はるかに高い総スループットが実現します。

新製品のスイッチファブリック モジュール 2(WS-X6500-SFM2)は、Catalyst 6500 シリーズ製品のすべてでサポートされますが、スイッチファブリック モジュール(WS-C6500-SFM)は、Catalyst 6506 および Catalyst 6509 のみでサポートされます。スイッチファブリック モジュール2はCatalyst 6513 では 7 あるいは 8 スロットで利用できます。Catalyst 6506 およびCatalyst 6509 の場合、スイッチファブリック モジュール 2 とスイッチファブリック モジュールは、5 あるいは 6 スロットのいずれかで利用できます。

冗長構成におけるクロスバー ファブリックとラインカード間の接続



高可用性

スイッチファブリック モジュールを 2 枚装着することにより、さらに高い可用性を実現できます。冗長構成では、ファブリック間のフェイルオーバー時間はわずか数秒となり、アクティブなスイッチファブリック モジュールに障害が発生している時にも 256 Gbps のフルシステム帯域幅が利用可能です。これによって障害時における影響が少なくなり、さまざまなネットワークにおけるミッションクリティカルなアプリケーションで高可用性が確保されます。パスとファブリック インタフェースの両方をサポートするモジュールを使ったスイッチファブリック モジュールの構成では、スイッチファブリック モジュールの障害時に 32Gbps のバックプレーン パスにフェイル オーバすることで、ミッションクリティカルなホスト アプリケーションをサポートします。

ケーラブルなパフォーマンス

MSFC (Multilayer Switch Feature Card) 2 付きのスーパーバイザエンジン 2、スイッチファブリック モジュール、ファブリック対応ラインカードを装備した場合、Catalyst 6500 は、中央のレイヤ 2 およびレイヤ 3 スイッチングを 30Mpps で実行できます。また、DFC (Distributed Forwarding Card) を装備した場合、各ファブリック対応カードはローカルでスイッチングを実行することが可能になり、合計システム パフォーマンスが 200Mpps 以上に拡大されます。これにより Catalyst 6500 シリーズは、先進的なネットワーク サービスを提供し続けながら、パフォーマンスを大きく促進することができます。インテリジェントサービス

ストリーミングビデオ、オーディオ、データ、CAD といったブロードバンド アプリケーションが企業にとって重要なものとなり、その依存度が高まるに伴い、マルチキャストトラフィックが増大しています。家庭へのブロードバンド アクセスが普及してきた現在、サービスプロバイダがホストするビデオストリーミング アプリケーションへの需要も高まると予想されます。この理由から、サービスプロバイダとエンタープライズ用のネットワーク機器には、マルチキャストトラフィックをワイヤレートでフォワーディングする機能が必須となります。スイッチファブリック モジュールには、マルチキャストを最適な方法で処理するためのメカニズムが組み込まれており、ユニキャスト、ブロードキャスト、マルチキャストトラフィックに対して、非常に効率的なパケット フォワーディングを提供します。スイッチファブリック モジュールは、複数の宛先に向けたトラフィックを 3 倍以上のスピードで処理するアーキテクチャになっています。このアーキテクチャとスーパーバイザエンジンで実行されるマルチキャストの複製により、サービスプロバイダとエンタープライズは、ブロードバンドのインタラクティブ/ブロードキャスト ビデオアプリケーションをパフォーマンスの低下なしで展開することが可能になります。

発注情報

製品番号	説明
WS-X6500-SFM2	Catalyst 6500 スイッチファブリック モジュール 2
WS-X6500-SFM2=	Catalyst 6500 スイッチファブリック モジュール 2、スベア
WS-C6500-SFM	Catalyst 6500 スイッチファブリック モジュール
WS-C6500-SFM=	Catalyst 6500 スイッチファブリック モジュール、スベア

物理仕様

寸法 (H×W×D): 4.5×39.1×42.7cm (1.75×15.4×16.8 インチ)
重量: 4.54Kg (10 ポンド)

環境条件

動作温度: 0 ~ 40 (32 ~ 104 F)
保管時温度: - 20 ~ 65 (- 4 ~ 149 F)
相対湿度: 10 ~ 85% (結露しないこと)

適合基準

安全性保証
UL 1950
EN 60950
CSA C22.2 No.950
IEC60950
AS/NZS 3260
電磁波放射保証
FCC (CFR 47) Part 15 Class A
VCCI
EN 55022
EN 55024
EN 300 386-2
CISPR22
AS/NZS 3548

©2001 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Catalyst, IOS, Cisco IOS, Cisco, Cisco Systems, および Cisco ロゴは米国およびその他の国における Cisco Systems, Inc. の商標または登録商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標、登録商標または登録サービスマークです。

この資料の記載内容は 2001 年 9 月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ株式会社

URL: <http://www.cisco.com/jp/>

問合せ URL : <http://www.cisco.com/jp/service/contactcenter/>

〒107-0052 東京都港区赤坂2-14-27 国際新赤坂ビル東館

TEL: 03-6670-2992

電話でのお問合せは、以下の時間帯で受付けております。

平日 10:00 ~ 12:00 および 13:00 ~ 17:00

お問い合わせ先